

二葉の里歴史の散歩道

散歩道マップ

- 凡 例**
- 二葉の里歴史の散歩道
 - 西国街道
 - バス停
 - JR
 - アストラムライン
 - トイレ

散歩道の魅力

広島市の都市の歴史は、400年余りの戦国時代、毛利輝元が太田川デルタに城を築き、この地を「広島」と命名したことに始まる。

毛利輝元、福島正則、浅野氏と変わる歴代の城主は城の鬼門にあたる北東の地、二葉の里方面に領土鎮護のため、お寺や神社を建てた。

古くは、1000年前まで遡る歴史を持つこの散歩道の中で、原爆により焼失した由緒ある神社やお寺もあるが再建され、先人の歩んできた歴史を今日に伝えている。



二葉の里歴史の散歩道全コース

